



8月 ぞうぐみだよ!

2018、 8月

尚徳福祉会 生麦保育園

30度を超える暑い日が続いていますが、この暑さが、子どもたちのプール遊びの楽しさを倍増させているようです。セミの鳴き声も聞こえてきて、「家の近くでセミが鳴いてたんだよ!」「園庭にもいるかな?」と桜の木をじっと眺めたり、耳を澄ませています。まだまだ暑い日が続くことが予想される8月。水分補給、休息をこまめにとり、快適に、安全に過ごせるようにしていきたいと思います。



プール遊びが始まりました

7月2日にプール開きをしました。楽しみにしていたこともあり、着替えもあっという間でした。「走らない・押さない・飛び込まない」というプールでの約束の他に、「お風呂で体を洗う・朝ごはんをしっかりと食べる・早寝早起き」ということも約束しました。こちらはプールの日だけでなく、この暑い日々を乗り切るためにも必要なことです。引き続きのご協力をお願いします。

日々のプール遊びの中では、水中に自ら顔をつけられることが子どもたちの自信に繋がるようです。顔をつけながら端から端までバタ足で泳いでみたり、水中でフープくぐりなどしています。一人の子ができる刺激を受け、できるまでやろうとする姿がよく見られ、少しでもできるようになると得意になって披露してくれます。いろいろなことに挑戦してできることを増やして行ってほしいですね。



絵の具を使って…

うちわを制作しました。金網と歯ブラシを使って絵の具を霧状に飛ばすスパッタリングという技法で色づけをした面と、スイカの模様を面にして夏らしいうちわができました。スイカの面は絵の具で赤く塗った上に、細かく切った黒画用紙を種や皮の波模様にして貼りました。種と波模様を顔のように貼ってみたり、種を多めにしてみたり、それぞれの発想で個性的なうちわとなりました。

また、幼児3クラスでボディペインティングを楽しみました。手や腕に絵の具を塗ることや大きな模造紙に手型や足型をつける他に、何色もの絵の具を混ぜ、どんな色になるのか試してみたり、そこから色水遊びに発展させていきながらたくさん絵の具に触れて遊びました。最後はプールにそのまま入り、絵の具を落としました。洗濯ごっこをしたり、お風呂に見立てもうひと遊びし、みんなの満足した表情が見られました。



食品の3色群について学びました!

食べものには、「体をつくるもとになる」赤の食品、「エネルギーをつくるもとになる」黄色の食品、「体の調子を整えるもとになる」緑の食品があることを給食の先生に教えてもらいました。それから毎日の給食の中で、どんな働きをしてくれる食材が入っているのかを3色群のポスターを見ながら食事しています。いろいろな食材、メニューに興味をもって、暑さに負けずたくさん食べてほしいです。